

令和6年9月 定例教育委員会々議録

1 日 時 令和6年9月20日(金) 午後1時26分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室301

3 出席委員の氏名

教 育 長	小 林 靖 直	委 員	齋 藤 純 郎
委 員	小 林 恵 子	委 員	上 田 佳 澄
委 員	渡 邊 愛		

4 欠席委員の氏名

教育長職務代理者 中 野 信 男

5 説明のため出席した職員

教 育 次 長	岡 部 清 美	主 幹	大 森 亨
学校教育課長	長 和 俊	社会教育課長	石 黒 昭 彦
統括指導主事	関 根 幸 子		

6 本委員会書記

学 校 教 育 課 藤 野 聡 他 2 名

7 傍聴人

4名

8 会議に付議した事件

会議録の承認

諸報告

- (1) 行事報告及び行事予定
- (2) 教育長報告
- (3) 寄附報告

専決処分の報告について

報告第9号 共催・後援の教育長専決報告について

協議題

協議第 8 号 新規共催・後援申請について

議 案

議案第 4 3 号 燕市地域コーディネーターの選任について

その他

(1) 令和 6 年第 3 回燕市議会定例会（教育委員会関係抜粋）

1) 一般質問の概要について

9 閉 会

会議録

別紙のとおり

1 開 会 宣 言 午後 1 時 26 分～

2 会議録の承認

全員異議なく、令和 6 年 8 月定例教育委員会々議録は承認された。

3 諸報告

(1) 行事報告及び行事予定

〈各課長が報告〉

○委員（小林 恵子）

9 月 1 日の広島平和記念式典派遣事業報告会に出席させていただいた。8 月の出発式では緊張していた生徒が、報告会では雰囲気や和やかになっていた。昨年度は平和大使 5 名全員が女子生徒であったが、今年度は男子生徒の参加もあって良かったと思う。ただ、男女の人数を 2、3 になるようにするか、参加できる人数を増やすなど、男子生徒が一人にならない配慮があると良いのではないかと思います。

報告会の最後で、昨年度の平和大使の方が感想を述べられたことがとても印象に残っている。これからもこの事業を続けていきたい。

○教育長（小林 靖直）

9 月市議会の一般質問でも同様の質問があったため、後ほど報告させていただく。

(2) 教育長報告

〈小林教育長が以下のとおり報告〉

1) はじめに

- 市内小中学校は、2 学期も概ね順調にスタートした。
- 市内中学校では、近年の残暑厳しい現状を考え、体育祭の実施日を遅らせる対応をしている。【9 月 21 日（土）燕北中、分水中、9 月 27 日（金）吉田中、9 月 28 日（土）燕中、小池中】

2) 8、9 月（8 月第 4 週～9 月第 2 週）の行事から

① 第 3 回燕市交通安全対策協議会理事会【8 月 21 日（水）】（会議室 201）

秋の全国交通安全運動の実施要綱について協議を行った。夕暮れが早まるこれらの時期、交通事故が増える傾向にある。協議会の皆様からは、交通安全教室の開催や立哨指導等で、子どもたちの交通安全への意識や実践的な態度の育成にご尽力いただいている。敬意と感謝の意を表す。

② 燕市子どもを育む推進協議会【8月21日（水）】（中央公民館）

協議題「子どもたちを取り巻く諸問題等について～現実逃避をする子どもたち～」として、市販薬の乱用（オーバードーズ）等の問題について、グループ協議を行った。ストレスやプレッシャーなどに適切に対処し、好ましい形で処理していくスキルを子どもたちに身につけさせていく必要性を改めて考えた。

③ 広島平和記念式典派遣事業報告会【9月1日（日）】（つばめホール）

各中学校の代表者である5名の平和大使が、広島での学び、経験を報告した。自分の言葉で力強く平和の尊さ、大切さを訴える平和大使に頼もしさを感じた。戦争や紛争のない、核兵器のない世界の実現に向けて自分は何ができるのか、多くの参加者の皆様とともに改めて考えさせられた。

④ 燕市・弥彦村児童生徒科学作品展・園児作品展【9月7日（土）】

吉田産業会館で開催された。子どもたちの力作が並び、大勢の保護者や市民の方々が鑑賞されていた。また、今年も様々な体験ができるブースが充実していた。観て、そして、体験できる素晴らしい会場が、たくさんの笑顔であふれていた。

3) 結びに

- 全国学力・学習状況調査の結果から、成果と課題を明らかにし、課題解決のための具体的な対策を講じていく。

(3) 寄附報告

2件の寄附について

〈No. 1 について石黒社会教育課長が説明〉

〈No. 2 について長学校教育課長が説明〉

4 専決処分の報告について

報告第 9 号 専決処分の報告について

5 件の共催・後援申請について

〈No. 1、2、3、4、5 について石黒社会教育課長が説明〉

〈No. 6、7、8、9、10 について長学校教育課長が説明〉

5 協議題

協議第 8 号 新規共催・後援申請について

3 件の共催・後援申請について

〈No. 1、2、3 について長学校教育課長が説明〉

○委員（小林 恵子）

No. 3 の申請団体の規約について、第 25 条以降から突然「理事会」という文言が出てくるが、第 25 条より前の条文には「役員会」や「役員」の文言はあるが、理事会に関する説明は見当たらない。「理事会」や「理事長」は誰のことを指しているのか。

○学校教育課長（長 和俊）

この場で回答ができないため、後ほど申請者に確認する。

○教育長（小林 靖直）

No. 3 については確認事項が残っているが、事業内容については承認してよろしいか。

審議の結果、全員異議なく協議第 8 号は承認された。

6 議 案

議案第 4 3 号 燕市地域コーディネーターの選任について

〈長学校教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第 4 3 号は原案通り議決された。

7 その他

（1）令和 6 年第 3 回燕市議会定例会（教育委員会関係抜粋）

1）一般質問の概要について

〈岡部教育次長および大森主幹が説明〉

○委員（小林 恵子）

中学生平和大使については引き続き 5 名で実施されとのことなので、できれば男女数が 2、3 で分かれるように考えていただけないか。

○教育次長（岡部 清美）

こちらの方で参加できる性別を指定してしまうと、「男だから行ける・行けない」、「女だから行ける・行けいけない」という問題が出てくる。また、なぜ各校からの推薦者を 1 名に限定しているかということ、平和大使には「自分は学校代表だ」という自覚と責任を持って広島に行き、学び、感じたことを他の生徒に伝えてほしい、という狙いもある。

○委員（小林 恵子）

自分の意志で参加を希望される生徒さんたちだと思うので、生徒の意思を優先していただきたいと思う。

○委員（渡邊 愛）

合併から20年が経つとのことで、この20年間、地区や行政、教育現場など様々なものに良くも悪くも変化があったと思う。合併20周年記念事業として、どのような取組をしていくのか楽しみである。

○主幹（大森 亨）

20年前を知らない子どもたちに、これまでの歴史と今の燕市とのつながりが分かるように工夫していきたいと思う。またご相談させていただきたい。

8 閉 会 午後2時08分

燕市教育委員会会議規則(平成 18 年燕市教育委員会規則第 2 号) 第 17 条第 2 項の規定により会議録に署名する。

令和 6 年 10 月 28 日

教 育 長 小林靖直

教 育 委 員 斎藤純郎

教 育 委 員 小林恵子

教 育 委 員 上田佳澄

教 育 委 員 渡邊 愛

会議録作成職員 斎藤 千華